

令和3年度 第3回島牧村地域公共交通活性化協議会 議事録

日 時 令和4年3月24日(木) 13:00～13:40

場 所 島牧村役場2階 大会議室 (WEB会議併用)

出席者 別添委員会名簿のとおり

概 要 以下のとおり

1. 開 会

- ・事務局による進行

2. 会長挨拶

- ・野崎副村長より挨拶

3. 議題

(1) 島牧村地域公共交通計画(案)について … 承認 ～質疑応答～

【久保田委員】 メールでご意見という形でさせていただいていたところですが、その内容についてお話したいと思うのですが。

【野崎会長】 はい、お願いいたします。

【久保田委員】 島牧線に関してはですね、計画の17ページ以降に色々と記載がされているところなんですけど、後志地区の広域の公共交通計画でも島牧線が位置付けられて検討されていると思うんですけども、その後志地域の公共交通計画に関しまして上位関連計画として計画書の中に記載がなかったんですけど、そこを記載してはどうかというご意見を上げさせておりました。

あとですね、33ページの施策から35ページの部分でフィーダーという言葉で、国のフィーダー系補助を活用するというような想定で進めていくと、そういうことを視野に入れていると記載がございますので、これに関しましてはですね、補助を受ける系統については、公共交通計画にしっかりと位置づけられていなければならないと法律が改正されておりますので、今現状の内容ですとちょっと足りない部分もありますので、実際、国の補助を活用するとなった場合にはですね、内容について網羅した内容、記載事項にこの公共交通計画を変更する必要があるがございますので、先ほど事務局の説明にもありましたが、計画の進捗状況によって交通計画の内容はいくらでも変更が可能でございますので、状況に応じてですね、変更していったらきたいなというふうに思います。

それと後、メールによる意見には書いていなかったんですけど、交通計画の区域に関して島牧村全域ということではしているところなんですけど、島牧線に関しては、寿都町様も含めて施策の内容、実施エリアの中に島牧村・寿都町という形で記載がありまして、今回もWEBで参加されているということがございますので、もし国の補助を活用するにあたっては、連携する市町と合わせて計画の区域ですとか、構成員として参画して検討を進める場合も出てくると思うので、そのような形になった場合は、合わせてそのことも検討していただきたいと思います。以上でございます。

【野崎会長】 ありがとうございます、今の件について3点ほどご意見がありましたけれど、その件に関して。

【N D S】 ありがとうございます。まず1件目の広域の件については、今年度策定という認識でしたけれどもよろしいでしょうか。今年度策定であれば、その位置づけられる内容をどう入れ込むかについては、振興局さんを含めて相談させていただきたいと考えております。

それからフィーダーの関係は、久保田主席がおっしゃったとおりで、今どうするか検討している最中であり、来年度には具体的にどういった検討内容になるのか運輸局さんへの相談を含めてやっていくと聞いていますので、そのあたりを含めて具体的に決まれば、計画の中できちんとこの系統をフィーダーに位置付けるということで書き換えていく予定でありますので、今回はゼロベースで作成したもので、骨格、骨組みを作ったという役割で案とさせていただいているので、具体策はこれから肉付けをしていくイメージを持っております。

また、区域につきましては、島牧線が中心となり寿都町さんの役割が非常に大きくなっておりますので、ここは寿都町さんと調整をさせていただきながら、全域だけではなく寿都町さんを含めた区域として検討していくといった部分で考えていきたいと思っておりますので、そこも検討させていただきたいと考えています。以上です。

【久保田委員】 分かりました、ありがとうございます。

【野崎会長】 以上3点ご質問のあった件について回答させていただきました。その他ご質問、ご意見等ありますでしょうか。

皆様の方から、特にご意見ご質問等ないようでしたら、本日もご提案申し上げました、2022年から26年までを期間とする、島牧村公共交通計画についてご承認いただきたいと思いますと思いますがよろしいでしょうか。改めて挙手はいたしませんけれども、ご承認いただいたものとして判断してよろしいでしょうか。

はい、それでは、本計画をもちまして、今後5年間の計画を進めてまいりたいと存じますので、具体策を進める上では、ご支援ご協力のほどをよろしくお願い申し上げます。

4. その他

・なし

5. 閉会